



# くすいなたん

神無月号  
Vol.111  
2013年10月

毎月10日発行

発行人 藤本高司

発行所 フジモト株式会社

飲食店向け情報満載かわら版  
毎月発行

## 飲食店舗さま向けにかわら版を毎月発行します

### 紅葉の候

台風が、大きな爪あとを残して首都圏を通過しました。被害にあわれた皆様には心よりお悔やみ申し上げます。長かった残暑も終わり漸く秋になりました。昨今の街並みを見て若手の外食店舗が増えてきたなあと思います。大手外食チェーン、昔ながらの風格ある(古びた)親父のお店、そんな中に拘りをもった30代店主のお店が目につきます。老朽化か店主が引退して世代が変わってリニューアルしたのか。商店街の片隅や裏路地にキラッと光ったお店が元気です。大手資本に負けずに頑張ってくださいですね!! 食の豊かさの原点です!



### こーいちのグルメ散歩

食道楽散人 木村 幸一

#### ♪さんぽ54♪ ただいま蕎麦と格闘中!

友人宅での「手作り蕎麦を味わう会」に招かれ、大喜びで参加しました。幸いなことに、素人蕎麦打ち人にありがちな、こね鉢がどうの、蕎麦粉がどうのと言った解説もなく、早速食べることになりました。

蕎麦を茹でるときだけ、箸で釜のふちを1秒間隔で叩きながら、1mm蕎麦で泳いでから5秒で充分と解説しておりました。

そして完成! かけ蕎麦でいただきました。驚いたことに、一流蕎麦屋よりも香りもあり、甘みもあるほんとうに美味しい蕎麦だったのです。

これなら習いがいがありましたねと言ったら、蕎麦打ちに、木村さんも行きますか? とお誘いを受けたので、二つ返事でお願いをいたしました。

場所は湯島で、月に1回開催。家からだ1時間30分。蕎麦粉、蕎麦打ち道具は完備。好きなだけ打てて、一日3,000円で教えてくれるとのこと。



蕎麦種を作ってくれる人もいれば、人より早く来て蕎麦を打ち、今日の蕎麦の出来はどうですか、と試食させてくれる師範代もいる、という居心地のよさそうな教室です。

1月15日から蕎麦との格闘が始まります。はてさて、蕎麦は美味しくできるのでしょうか? 続く...

### 食器なんでも豆知識

食器研究家 ケイ・大勝

#### 四十一豆 猫舌の貴方に... ~木製スプーンの巻~

東京は、台風が過ぎたらあつという間に寒くなりました。残暑を名残惜しむ暇も無く、今年も秋になってしまいました。

さて、今回は木製スプーンについてお話しします。

というのも、最近のマイブームが「木製」なんです。この寒い季節、シチューなど熱々のメニューが食卓に上る機会が多くなりますよね。こんな時、鉄製のスプーンでは猫舌の私は本当に困ってしまいます。というのも、熱が唇にダイレクトにあたり、熱々の場合口を付けることも困難なときがあるからです。

木製のスプーンなら安心して冷め具合の様子をみられます。

木製と一概に言いますが、木の種類は様々あります。まず、硬いことが食器として最重要です。硬い素材且つ、加工しやすい素材のため、クルミなどがよく出回っていますね。安価で簡単に手に入りやすいので、気軽に使えます。※私もクルミ素材のものを良く使っています。口当たりは柔らかく、満足しておりますが、経年により少しずつ劣化していきますね。高級品となるのはちょっと調べましたが、紫檀や黒檀になるようです。今後一度使ってみてレポートしてみたいですね。



洗った後の手入れも、直ぐ拭いて乾かせば臭いも全く問題ありません。木製のスプーンで猫舌の貴方も、安心してご馳走を召し上がれ♪

### フレッシュNEWS

#### 知っていますか? 「沖縄ももじゃら大学」

「沖縄ももじゃら大学」...一度耳にしたら、忘れられない何だか不思議な名前ですね。実は、沖縄の文化や歴史、経済を学ぶ首都圏の集まりの名前なんです。沖縄タイムスにも掲載されました。

~首都圏在住の20~30代件出身の会社経営者や会社員らが「沖縄ももじゃら大学」という集まりを結成し、月に一度、故郷の文化や歴史、経済を学ぶ学習会を都内で開いている。文化の継承とともに、次世代の沖縄を担う人材育成を目指している。~  
以上、2013年8月28日 沖縄タイムスより引用

この「沖縄ももじゃら大学」には現在、フジモトの社員も参加しており、社員レベルでの関心も高まっております。そこで、こんな集まりがあることをちょっと宣伝させていただきます♪

そもそも、「ももじゃら」は、百按司(むむじゃら)をもじったものです。「百」代までも王号・地方の支配者である「按司」のように、次世代に多くのリーダーを輩出していくという思いが込められています。



今後も、精力的に活動していく予定です! ご興味ある方は是非フジモト(薄田)までご連絡を!

沖縄ももじゃら大学のブログ URL: <http://ameblo.jp/momojara/>

Fujimoto

発行所

フジモト株式会社 <http://www.fujimoto.co.jp>

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-7-7SKTビル2F TEL:03-5378-6830 FAX:03-5378-6823